

# 令和4年度 岩手県立花巻農業高等学校経営計画

校長： 小船 光浩

1	現状把握及び将来展望	児童生徒	保護者	地域住民	周辺の中学校	
		(1) 学校に対するニーズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分かる授業と学力向上</li> <li>・専門知識と技術の定着</li> <li>・進路の実現</li> <li>・部活動、生徒会、農業クラブ活動の充実</li> <li>・各種の資格取得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個に応じた学習指導とキャリア教育</li> <li>・進路の実現</li> <li>・部活動の活発化</li> <li>・基本的な生活習慣の定着</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業・地域産業の担い手育成</li> <li>・学校開放及び学校からの情報発信</li> <li>・地域連携事業への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分かる授業</li> <li>・各種の資格取得</li> <li>・部活動、生徒会、農業クラブ活動の充実</li> </ul>
		(2) パートナーとの関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的な学習活動への取り組み</li> <li>・特別活動への積極的参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育の充実</li> <li>・PTA活動や学校行事を通じた連携</li> <li>・情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動や生徒指導の相互理解と連携</li> <li>・情報交換</li> <li>・教育活動への協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報交換</li> <li>・中高連携</li> </ul>
		(3) 学校に影響を与える変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ICT化によるスマート農業の進展等に伴う農業情勢の変化</li> <li>②生徒を取り巻く生活環境や経済状況の変化</li> <li>③少子化の進行と特別な支援を要する生徒の増加</li> </ul>			
2	校是・教育方針	<p style="text-align: center;"><b>校是：「 農で学び 農で育ち 農で生きる 」</b></p> <p>①人間教育(人間力) 宮澤賢治先生が実践した「愛と慈しみの農業教育」を基本とし、豊かな人間性を育み、生命を大切にします。</p> <p>②専門教育(専門性) 時代の進展に対応しながら農業をはじめ産業社会に貢献する創造性豊かな実践力を育てる。</p> <p>③在り方・生き方教育(自己実現) 個性を尊重する進路目標を設定し、自己実現に向けた在り方・生き方教育を進める。</p>				
3	目指す学校像	重点目標	達成指標			
		ア 農業教育を通じた魅力ある学校づくりと豊かな人間性の育成	・花農に入学してよかったと答える生徒の割合『82%以上』			
		イ 基礎基本の定着と学力の向上	・授業がわかる(学習理解度)と答える生徒の割合『82%以上』			
		ウ 進路指導・キャリア教育の充実	・希望や適性に応じた進路指導を行っている と答える生徒の割合『90%以上』			
		エ 健全な判断と望ましい行動ができる生徒の育成といじめ防止	・生徒指導上の問題に適切に対応していると答える生徒・保護者の割合『80%以上』			
		オ 諸活動への積極的参加	・生徒会活動、部活動が活発であると答える生徒の割合『85%以上』			
		カ 農業クラブ活動の充実	・県連盟、東北連盟、全国大会入賞『複数』			
		(1) 重点目標	<p>ア 農業教育を通じた魅力ある学校づくりと豊かな人間性の育成【人間力】 (ア)生活5大目標(挨拶の励行・時間の厳守・整理整頓・端正な身だしなみ・正しい言葉づかい)を徹底する。 (イ)農業教育を通して自然や生命を大切にすることを育む。 (ウ)個を大切にすることを教育相談と特別な支援を要する生徒への適切な指導の充実を図る。</p> <p>イ 基礎基本の定着と学力の向上 (ア)教員の授業力向上を図る。(分かる授業・わくわくする授業の展開) (イ)家庭学習の定着と基礎学力の向上に向けた取組みを強化する。</p> <p>ウ 進路指導・キャリア教育の充実【自己実現】 (ア)3年間を見通した組織的・系統的な進路指導・キャリア教育を強化する。 (イ)全職員による指導を徹底し、全生徒の進路実現を目指す。</p> <p>エ 健全な判断と望ましい行動ができる生徒の育成といじめ防止 (ア)日常的な観察、面談、アンケート等による早期発見に取り組む。 (イ)教職員の連携を密にし、適切な初期対応をとる。 (ウ)保護者への丁寧な対応と連携を図る。</p> <p>オ 諸活動への積極的参加【自己実現】 (ア)部活動、生徒会、各種委員会、ボランティア活動等の活性化を図る。 (イ)様々な活動をとらして生徒個々の能力の伸長を図るとともに、自主性・自律性を育て自信と誇りを持たせる。</p> <p>カ 農業クラブ活動の充実【専門性】 (ア)プロジェクト学習を推進し、生徒の課題発見・解決能力の育成を図る。 (イ)令和6年度農ク全国大会岩手大会に向け、各種発表・技術競技の指導を強化する。</p>			
(2) 取組方針	<p>【】目指す資質能力</p>					